

5/6 3.74

医療費2割化 8割以上「負担重い」

新潟県民主医療機関連合会
「75歳以上の医療費2割化」

アンケート調査報告

会見で小網氏(左から2人目)ら=19日、新潟県庁

県民医連の小網幸志事務局長らが19日に新潟県庁で

2割化アンケートを実施し、8割以上が「2割負担は重い」と答えたと発表しました。「1割負担」に戻すよう求めています。

新潟民医連
アンケート

記者会見し、アンケートの調査結果と回答者の悲痛な声を紹介しました。

国は昨年10月、75歳以上の医療費窓口負担を1割から2割に引き上げました。対象は単身世帯の所得20万円以上、複数世帯の所得320万円以上。県内の約6万人が「2割」に該当しています。(県後期高齢者医療懇談会資料)

調査は昨年11月~今年2月末、民医連加盟医療機関の患者など、2割に引き上がった75歳以上を対象に、医療費の窓口負担の負担感や受診抑制の影響などを聞きました。770人の回答がありました。

高齢者「1割に戻して」の声

会見で小網氏は、長引くコロナ禍や物価高、年金引き下げで特に高齢者の暮らしは厳しくなり、医療費2割化は「とても重い」「重い」の回答が84%にもなったと指摘。自由記載欄には

「2割負担は重いが、持病で通院しているので医療費は削れない。他の支出を削り何とかやりくりするしかない」「受診を控えないといけない」など悲痛の声が寄せられ、負担感の増大や受診抑制が生じていることが政府も県、県民にも知らせ、「1割負担に戻すよう求めていただき」と話しました。

医療費の負担感について84%と23%も急増していま

す。医療費が増えたことの影響(複数回答)は、「預金を切り崩して受診」が28%、「受診をためらうようになった」27・5%、「受診回数・薬を減らす」21・6%

は、昨年10月以前の「1割負担」時は「とても重い」「重い」の合計が61%だったのに対して、10月以降の「2割負担」後では「とても重い」「重い」の合計が75%になりました。月の負担増加額が3千円までに抑えられ、3年間の激変緩和措置について、「手続きの仕方も重い」「重い」と話しました。

夫の入院、不安■6カ所で治療

- ・医療費は上がり、各種保険料も値上がり。年金はカットで、年寄りは早く死ねということか。
- ・現在6カ所の医療機関で治療を受けている。さらに高齢になったら今以上に多くの受診が必要になると考えると、とても不安。1割負担に戻してほしい。
- ・政府はお金の使い方が間違っている。軍事費増強をやめ、福祉に予算をまわすべきだ。